

五常

ひと足早い、文化の日

第15回 五常文化祭



編集発行
コミュニティ協議会
広報委員会

人口
8,022人
世帯数
3,346世帯
令和5年12月現在



名曲が流れる、体育館2階ギャラリー

10月29日、秋晴れの空が広がる日曜日、五常小学校にて15回目となる文化祭が開かれました。体育館1階と、2階の展示室には、校区の方々による力作、大作

今回2階展示室には、美術館などにならない、ジャズやクラシック



滋味あふれる、木工細工の数々

が、ところ狭しと並び壮観。今年度は23名、2施設そして第四中学校・漫画イラスト部の方々よりなんと100点以上の作品をお寄せいただきました。なかには思わず頬がゆるむようなユーモラスな作品もあって癒されます。

午前中の体育館ステージでは、昨年引き続き、「五常っ子ステージ」が開演。ピアノをはじめとする楽器演奏、ダンス、和太鼓演舞と、9組の五常っ子たちが、日ごろの練習の成果を、存分に発揮してくれました。その中には、連弾を披露するマリオとルイーダ、スーパーマリオブラザーズの姿も。午後からは、第四中学校、香里丘高等学校の吹奏楽部の皆さんによるジョイントコンサート。両校の合同演奏「昭和アイドル



五常っ子・オン・ステージ

クをBGMとして流してみました。お気づきいただけたでしょうか？

今年もご協力いただいた実行委員、PTA、ボランティアの皆さま、そして作品をお寄せ下さった校区の皆さま、誠に有難うございました。来年はさらに充実した催しにすべく努めたいと考えております。引き続きご支援、ご助力のほど、よろしくお願い申し上げます。



若さみなぎる、合同演奏

コレクシヨンは、懐かしい曲ばかり。「バレンタイン・キッス」、「青い珊瑚礁」等々、思わず心の中で口ずさんでしまいます。そして文化祭のフィナーレともなるアンコールには、やはり合同でダンスも交えながら、「ジャンボリミッキー！」で応えてくれました。

真・防災研修バスツアー



11月11日(土)、五常校区自主防災会第三回会議(研修会)として、防災施設見学バスツアーが実施されました。目的は、堺市総合防災センター。昨年4月にオープンしたばかりで、被災時の食糧備蓄庫も兼ねる施設です。

午前8時30分に以楽公園を出発し、参加者18名で「真・体験コース」に挑みました。

コースの内容は、消火体験、地震体験、煙・暗闇避難体験、応急救護体験などです。

本紙68号で紹介した阿倍野防災センター(タスカル)に比べると、こちらの地震は若干マイルドな印象でした。タスカルの方は、



本火を用いた、消火体験

まるで暴れ馬でしたから。

煙・暗闇避難では、間に閉ざされた迷路で、出口を探します。

煙に巻かれたら、ハンカチや衣服の袖で鼻をおおい、体勢を低くすることが大切。煙は上昇するので、床に近い場所にきれいな空気が残っているためです。



暗闇の煙道を、這うように

視界が悪い場合は、壁伝いに避難します。複雑な迷路も、左右いずれかの壁を伝って行けば、必ず出口にたどり着けます。

最後の関門は、トンチの効いた防災クイズ。これが解ければ無事卒業、月替わりで様々な消防車の写真がついた、カード型の修了証書がもらえます。

隣接する和食レストランで昼食後、堺市役所21階の展望ロビーへ。仁徳天皇陵などの古墳群をはじめ、全方位360度の眺めを堪能してから、帰途につきました。

安全安心まちづくり



9月24日(日)の午後、枚方警察署管内の防犯協議会が主催する「安全安心まちづくり 枚方大会」が開催されました。パトカーや白バイに試乗したり、警官の制服を着て写真を撮ったり、会場となった枚方市役所前のニッペパーク岡東中央は、親子連れであふれかえっていました。

防犯関連のイベントとあつて、ステージ上では、特殊詐欺の手法を吉本コメディ形式でわかりやすく解説する防犯教室も開かれました。

演じるのは、学校や高齢者施設



かわいいライダー、爆走中

をはじめ、さまざまなイベントで防犯啓蒙活動を手がける女性だけのチーム、大阪府警・生活安全指導班の方たち。あやうく還付金詐欺に引っ掛かりそうになる二人組の大阪のおばちゃんに扮し、とぼけた掛け合いが大受けでした。



あんたそれ、還付金詐欺ちゃうか？

コントの後は凜々しい制服姿に戻り、還付金詐欺への注意喚起。「**そもそもATMに、お金を受け取る機能はない**」という説明には、「なるほど」と手を打ちました。ATMで入金・出金できるのは、あくまで自分のお金だけ。誰かからお金を受け取ることは、逆立ちしてもできません。もしも電話口でATMの操作を求められたら、断して「**NO**」ですよ。

★ トイレ掃除ボランティア ★

今年の5月から、五常小PTAのお母さん方が、自主的に小学校のトイレを清掃されています。

学校のトイレは汚いと聞かされてはいたものの、実際にのぞいてみると、あまりの惨状に愕然。

女子トイレにはトイレトペーパーの切れ端が散乱し、男子トイレはいたるところに黄色い水たまりが浮いています。見苦しい上、不衛生極まりありません。

そこで有志が集まり、清掃活動を始めることになったのです。



清掃風景 その1

男子トイレの汚れが特にひどいのは、トイレ環境の変化が関係しているかもしれません。

枚方市内の学校では、個室トイレを使うことへのからかい(「あいつ、大しよった」などを防ぐため個室化、洋式化が進んでいます。

大小兼用の個室にして、プライバシーを守ろうとするものです。

ただ、従来の小便秘で立ったまま用を足したい子には、とても不便。座るには高すぎたり、あまりに汚くて触れなかつたりで、やむなく便座の上から…、ということもあるようです。



清掃風景 その2

これは子どもたちにとっては、大きな悩みの種でしょう。ご家庭でも、学校のトイレで困りごたないか、いちど聞いてみてあげてください。

ボランティアの方々は、週に3、4回の清掃活動のほか、ポスターや通信紙などを通して、トイレマナーの向上を図っておられます。また最近では、学校の掃除時間にいつもよに掃除をするこも。

この活動を通して、子どもたちがトイレのみならず公共の場で、後に使う人のことを思いやる気持を育んでくれるといいですね。

花火フェスタ、再び



9月23日(土)の夕刻、第四中学校のグラウンドで、昨年に続き四中・花火フェスタが開催されました。今年はアトラクションも盛りだくさん。キッチンカーも出店しました。

ここが文字通りホームグラウンドの四中・吹奏楽部も、当然のごとく登場。十八番の「学園天国」や「負けないで」を演奏し、にぎやかに開幕を飾りました。

30年以上の歴史を誇る、関西外国語大学チアリーダー部「パイレーツ」によるアクロバティックな演技のあとは、観客の中から我と思わん志願者が名乗り出て、しばしのチアリーディング体験。トッポの位置に担ぎ上げられた子どもたちは、大はしゃぎでポーズを決めていました。



月に向かって、決めポーズ

とつぷり暮れた午後7時には、いよいよ花火の打ち上げ。時間にすれば、わずか20分程度ですが、昨年以上にバラエティ豊かな花火が、夜の校庭を彩りました。



実行委員会の発表によると、この日の来場者数は、少々眉唾ながら5千人。すでに次の開催計画も、持ち上がっているようです。今回見逃された方は、来年の秋(夏かも)を、お楽しみに。

晩秋の五常校区



11月25日(土)、戦争遺跡の大煙突を擁する妙見山配水池(通称煙突山)が、開放されました。例年に比べ、約1ヶ月遅れです。

いつもより美しい紅葉を期待したものの、残念ながら目にしむというほどではありません。それより寒さが身にしみました。昼からは陽も射し、青空が広がったのが救いです。



寒くても、眺めは最高

五常小学校に隣接する以楽公園も、晩秋の絶景ポイントのひとつです。池に映える紅葉の美しさは、ため息が出るほど。



以楽公園の紅葉

岸が上がって休憩をとる水鳥たちに出会えたら、その日はきっと良いことが…。



羽づくろいをする水鳥たち



落ち葉をあつめて



11月は美化推進月間。各自自治会などでは、近所の公園や自宅周辺を掃除します。



ゴミ袋がすぐに満杯～五常公園

26日(日)は、五常シニアクラブと六香会が五常公園、七香会が香里ヶ丘西公園で、うずたかく積もった落ち葉を一掃しました。とはいえ、またすぐに埋め尽くされてしまうのですが。



子どもたちもお手伝い～西公園

編集後記
今年の流行語大賞がアレに決まりました。阪神ファンにとっては最高の1年になったのではないのでしょうか。9月以降、当コミュニティ協議会の月例役員会議も、いつになくやかな雰囲気です(笑) (広報委員会)



第34回 とんど祭り



日時：2024年1月14日(日) 10:30～12:00
※豚汁の振る舞い、4年ぶりに復活!(お椀とお箸を持ってきてね)
※焼くものの受付は、10:50まで/豚汁は11:10から



第21回 防災フェスティバル

場所はどちらも
五常小学校運動場

日時：2024年3月3日(日) 9:00～12:00
※もしもに備えて、防災訓練
※消防車もやってくるよ

